0ATGC32　人体病理学概論

2.0 単位, 1 年次, 春AB 水5,6
松原 大祐, 柴 綾, 髙屋敷 典生, 松岡 亮太, 讃岐 勝

授業概要

目標:ヒトの代表的な病気の概念と発病のメカニズムの基本を理解する。ヒトの病気の種類とそれぞれの成り立ちの概略を説明できる。

備考

英語で授業。
オンライン(オンデマンド型)

授業方法

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

専門・基礎知識の活用力

授業の到達目標（学修成果）

ヒトの代表的な病気の概念と発病のメカニズムの基本について論じることができる。
The aim of this course is to learn the bases of human disease entity and etiology and various diseases in various organs.

キーワード

循環障害、炎症、免疫、アレルギー、腫瘍、病理診断、細胞診断

授業計画

授業はオンラインで行います。詳細については4月7日分のIntroductionをmanabaでご覧ください。（授業担当教員から連絡します。）

第1回　第1回(4月13日5限)　松原　大祐 Daisuke Matsubara
　　病理学で学ぶ事 (Introduction)
第2回　第2回(4月20日5限）川西邦夫 (Kunio Kawanishi)
　　循環障害(Hemodynamic disorder)
第3回　第3回(4月20日6限）川西邦夫 (Kunio Kawanishi)
　　炎症(Inflammation)
第4回　第4回(4月27日5限)　松原　大祐Daisuke Matsubara
　　腫瘍(1)(Neoplasia 1)
第5回　第5回(4月27日6限）松原　大祐Daisuke Matsubara
　　腫瘍(2) (Neoplasia 2)
第6回　第6回(5月11日5限）柴　綾 Aya Shiba
　　橋渡し研究 (Translational research)

第7回　第7回(5月11日6限）柴　綾 Aya Shiba
病理診断技術 (Technology)
第8回　第8回(5月18日5限）松原　大祐 Daisuke Matsubara
細胞診断学(Cytology)
第9回　第9回(5月18日6限）坂本規彰 Noriaki Sakamoto
中枢神経(Nervous system)
第10回 第10回(5月25日5限）　高屋敷典生 Norio Takayashiki
消化管(Digestive tract)
第11回 第11回(5月25日6限）川西邦夫 (Kunio Kawanishi)
腎泌尿器(Kidney)
第12回 第12回(6月1日5限）高屋敷典生 Norio Takayashiki
基礎病理と診断病理(Diagnostic pathology)
第13回 第13回(6月1日6限）松岡亮太 Ryota Matsuoka
増血器、リンパ節(Hematopoietic and Lymphoid system)
第14回 第14回(6月8日5限）松原大祐 Daisuke Matsubara
呼吸器(Respiratory system)
第15回 第15回(6月8日6限) 讃岐　勝　Masaru Sanuki
病理におけるIT技術(Pathology and IT technology)

履修条件

７割以上の出席を単位取得要件とする。
More than 70% hearing is required for earning the credit.

成績評価方法

授業ごとの小テスト、レポートをまとめて評価する。
Evaluated by the scores of quizzes or reports in each class.
なお、小テストの解答提出はメールではなくmanabaにアップすること。
Students should submit quiz answers to manaba, not by email.

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

授業は全て講義(100%)で実施する。Manabaにアクセスして視聴すること。
All classes are conducted in lectures (100%).
Students access “manaba” and hear the lectures.

教材・参考文献・配付資料等

教材は特に定めない。
Text book is not provided.
参考書(reference): Pathologic Bases of Diseases (Robbins)

オフィスアワー等（連絡先含む）

その他（受講生にのぞむことや受講上の注意点等）

他の授業科目との関連

ティーチングフェロー（TF）・ティーチングアシスタント（TA）